

かわべ

河辺小三・四年生児童が 「消防体験学習」

去る十月二十二日、河辺小学校三・四年生児童十七名が大洲消防署川上支署において、消防体験学習を行いました。

これは、社会科の授業にあわせて、「火災を防ぐ、消火のしくみ、水害に備える、救急や救助について」などの項目を質疑応答や実際に目で見えて手で触れ消防署の仕事について学習しました。

半日という短い時間でポンプ車・はしご車・救急

車の試乗、放水や消防器具の取扱いなどを肌で体験し、火災予防の大切さと消防の仕事について理解が得られたものと思います。

今後、子供たちが火災予防の大切さを知る大人に育っていくことを期待しています。



放水体験中の河辺小児童

'98 11月

発行
河辺村公民館
☎ (0893) 39-2111
内線 205・206

佐川印刷 KK
吉田町北小路
☎ (0895) 52-0600

人のうごき
(平成10年11月1日現在)

世帯数	538戸
男子	688人
女子	715人
計	1,403人

H9.11.1現	1,418 (△ 15)
H8.11.1現	1,445 (△ 42)
H7.11.1現	1,482 (△ 79)
H6.11.1現	1,553 (△150)
H5.11.1現	1,561 (△158)

い悲しみを残しています。

数年前、知人(二十代の新妻)が癌の末期を迎え意識朦朧とした中で、付き添う夫に「一度私を抱いて」と一言、その夫は舐まれて細くなった妻をそっと抱き「これでいいかい」「・・・」その後は言葉になりませんでした。余命幾許もない「生”の温もりを確かめ合った一瞬だったと思います。数日後、短い生涯を閉じましたが、さぞ無念であったらうと思いつつ涙せずにはいられません。

この不治の病の癌も現在では「生活習慣病」と呼ばれ日常の生活習慣で予防できることがわかってきたそうです。ライフスタイルを健康的なものに改善することで予防することも可能となるようです。

豊かで健康な生涯を送る為定期的な検診で早期発見と予防に心掛けるべきです。

さまざまな研究から明るく笑うことで免疫力が上がり抵抗力を高める効果があるとのこと。

「癌」治療技術が進歩した今日、なお死亡率第一位の病として、老若男女を問わず無差別に襲い、私達の身近なところでも数多くの人々に深い

「やねばし」

10/25

健康文化フェスティバル

恒例になりました健康・文化フェスティバルが役場周辺において開催されました。

公民館で行われた文化協会発表会は、大正琴、カラオケ等、また今回一般と小中学生混声のコラスの他に小中学生のピアノ演奏や舞踊も行われ発表会を一層盛り上げていただきました。その後、国保世帯のうち、平成九年中の健康世帯の表彰が行われ、小林強氏外九名の方に表彰状と記念品が贈られました。



～私たちの“光”を見て～

マーシャルで有名な中原ひとみ先生の「私の健康法」と題した、自分の体験をもとにし様々な健康についての講演で、来場された村民の方も熱心に聞きっていました。



～中原ひとみさん～

青空市、バーベキュー、婦人会バザーは大勢の人でにぎわい、また情報化体験コーナーでは子どもたちがインターネットを体験していました。福祉センターにおいては骨粗しょう症検診、健康クイズ、幼・小・中・一般の方々の力作ぞろいの作品展を行い、今年も充実した一日になりました。

なお、当日行われた農林産物品評会の主な入賞者は次のとおりです。

- 河辺村長賞 河辺村長賞
- 往見 隆俊 (栗)
- 肱川地区林業振興協議会長賞 本田 修 (乾しいたけ)
- 河辺村議会議長賞 藤田八重子 (ゆず)
- 河辺村森林組合長賞 城戸 秀寿 (乾しいたけ)
- 川上商工会会長賞 谷本 愛子 (シンの実佃煮)
- 大洲農業協同組合河辺支所長賞 長岡 善男 (キウイ)
- 特別賞 (銅賞) 清水 頼芳 (冬瓜)

平成10年10月1日現在、結婚してから、50年 (昭和23年10月1日までに結婚された方が該当します) を迎えられたご夫婦をご招待して、金婚者祝賀会が、ふるさとの宿で行われました。該当するご夫婦、12組の方々をご招待したところ7組の出席がありました。皆さんおめでとうございます。

祝!! 金婚式

10/6



宮谷 和泉 正照 夫婦



下大成 水本 ミ海 夫婦



寺数中 武田 ヨ晴シ 明子 夫婦



鴨谷 向井 彗 夫婦

- 上大成 浦野 カツミ 夫婦
- 鴨谷 大見 スエコ 夫婦
- 三久保 玉岡 キクヨ 夫婦
- 露内 露内 ミツ子 夫婦
- 名場連 浜田 喜代子 夫婦



中居 佐伯 徳子 夫婦



川崎 徳見 サチコ 夫婦



三久保 清水 ヨシミ 夫婦

11/5

小さな勇気が大きな力に 第5回 ~河辺人権のつどい~

河辺小学校を主会場に、「小さな勇気が大きな力に」をスローガンとして開催されました。小中学生始め各団体より二百六十七名の参加者があり、村民の人権に対する熱意が伝わる大会でした。

午前中は、小中学校共に、人権を主題とした公開授業が行われ、参加者はお目当の学級を熱心に参観されておりました。

授業終了後、低中高学年別の学団別懇談会が持たれ、授業のことや人権に関わること等について、教師と参加者が活発な意見交換をされました。

午後は、全体会で開会行事に引き続き、小学校四年生松田英明君の「トマト作り」、六年生新田由唯さんの「友達」、中学校二年生栗野雅章君の「いじめめて...」、三年生田中恵子さんの「新しい生活はあなた自身で拓こう」、PTA武田福男さんは「すばらしい友達をつくらう」と題して、会場を爆笑させられました。



～音楽による人権コンサート～



～楽しい発表でした～

役場職員谷本富英さんの「マスクミ報道と人権」などの、人権作文(意見)発表があり、どれも参加者の胸を打つ感動的な内容でした。

最後に、野村高校繁榊義一先生と溪筋公民館長土居真二先生による、人権コンサートがあり、オリジナル曲の「日だまり」などで、音楽に託した人権尊重

を訴えるすばらしい内容に一同が感激をいたしました。また、苦しみを分かち合い、喜びを分かち合う軟らかな心でささやけば、きつと思いは光になる...と、共に輝く大切さを教えていただきました。



不思議体験 -200℃の世界

11/6

「バナナでくぎが打てます。」というCMを以前見たことがありませんか?その実験を四国電力の協力で、小学校児童全員が体育館内で「科学学習教室」として体験できました。マイナス二百度の液体空気で物を凍らせてバナナ、花、ゴムボールをカチカチにして、手で裂いたり、床に落として、パリンと音を立てて割れたり、児童たちは大喜び。



～ゴムボールがカチカチに～

また、電気コードを牛乳パックに通してパンを焼き上げたり、乾電池作り、野外でのシャボン玉遊びなど科学の面白さを実感できたと思います。

10/15

陸上競技大会

川上地区小学校陸上競技大会が肱川町民グラウンドに於いて行われました。結果は、優勝二つ、二位七つ、三位三つという成績でした。児童たちは、大会前に「練習のときより良い記録を出す」「全力を出してがんばる」等の目標をもって大会に出場しました。当日は、ほとんどの児童がベスト記録を出し、優勝こそ少なかったものの、各自の力を出し切ってよくがんばりました。



～保護者の応援が心強く大きな力に～

- 山田かおり 三m四cm 二位
- 上林恵里香 三三m五cm 一位
- 新 優佳 三三m五cm 二位
- 四百mリレー
- 上野・松田 一分一秒四 二位
- 塚野・田中 一分一秒四 二位
- 松田・山田 一分八秒〇 三位
- 武田・浦野 一分八秒〇 三位
- 【四年生以下】
- 六十m走 松田 英明 十〇秒二 二位
- 百m走 松田 英明 十六秒五 一位

ふるさとに望む

松山市

野本八千代

(旧姓 請田)
(寺藪中出身)



「かわべ」をご愛読の皆様こんにちは。私は現在、松山市の郊外にある小さな町に主人と高校生の娘と夫の両親（長男は長崎）の五人で住んでいます。

夏休み、久しぶりに行った「ふるさと祭り」山々に響き渡る花火の音と光、しばし幻想の世界でした。なつかしい顔ぶれにも出会え楽しいひとときを過ごして帰りました。私の通った小学校はおしゃれな宿泊施設に変わりました。でも昔の名残りはあちこちにありそこに佇むと三十年前にタイムスリップしているような感じがします。母校が新しい形で残っていて本当に良かったと思います。

河辺は新聞にもテレビにもよく紹介されます。ひいき目かもしれませんが知名度は高いと思います。私の勤めている所でも「河辺つ

てどんな所?」「一度、行ってみたい。連れてって」と言う人がたくさんいます。そのうちツアーでも組んで繰り出そうかって言う話はまだありませんが、私はうれしいから連れてってあげたい。さて、何処を案内しようかしら? 「わらじで歩こう龍馬脱藩の道」あのような催し物が新緑と紅葉の季節にあつたらウォーキングなど、自然に親しんでいる人達が多い今、きつと喜ぶでしょうね。そういうイベントがなくても、ガイドブックでも見ながら山歩きをして樹木や野草、鳥の名前もわかればさらにグッド。いろいろ個人的な趣味で思いつくまま書きました。最後に村の良き文化が伝承され、人も村も生き生きと輝き続け発展される事を祈って応援しています。

秋晴れに ハッスル!

11/15

今年 度最後 の分館 対抗となりました、レクバレー、キックベースボール大会が、河辺中学校体育館及びグラウンドにおいて開催されました。当日、選手宣誓で昨年度優



～ナイスカパー～

勝の男子植松分館上林忍選手と女子坂本分館馬喰田哲子選手が開始されました。

- レクバレー男子
- 坂本分館（二年ぶり）
- レクバレー女子
- 植松分館（五年ぶり）
- キックベースボール
- 植松分館（二連覇）



～早く入れなきや～

ピーピピ ピッピッピと響き渡る小学生の鼓笛隊を先頭に、秋晴れの中「第三十四回村民運動会」が開催されました。農繁期の忙しい中ではありましたが、各分館の和が結集され楽しい一日を過ごされました。開会式では、二宮運

スポーツの秋 10/10 村民運動会

営委員長の開会宣言のあと、年間最多勝利賞の授与が坂本分館にあり、大野大会長のあいさつ、続いて長岡議長より温かい激励のことがありました。



～そこどけ そこどけ～

選手宣誓では、昨年度制覇の大伍分館寺野裕明選手が力強い宣誓があり競技が開始されました。競技種目では、運営委員会等で協議された新規種目が採り入れられ、玉入れ、二百・三百歳り

レレー等各種目に白熱しました。午後から恒例の河辺音頭でちよつと一息。十九踊り連の参加で、各団体ユニークなコスチュームで盛り上げていただきました。中盤より坂本分館が勢いにのり、八年ぶりの優勝を果たしました。選手の皆さんお疲れさまでした。

会場には、老若男女を問わず大勢の参加で、楽しい一日を過ごすことができました。試合の方は緊迫した試合が続き、熱戦を征したのは次の分館です。おめでとうございます。

決定！河辺村のうた

「河辺村のうた歌詩募集」に、応募総数四十八点、応募者数二十九名（うち、村内より十八点）の応募がありました。河辺村の歌制作委員会、また、プロの方の厳正な審査の結果、香川県 原文彦さんの作品が採用となりました。

その他、河辺村 戸田薫明さん・松山市 岸田千束さんの作品が佳作に入選しました。

お元気ですかー河辺の恋唄ー

作詞 原文彦 補作 島田陽子
作曲 池田八声 唄 嶺よう子

一、御幸の橋で せせらぎ聞けば
思い出します あの人を
俺もいつかは 平成の
龍馬になるよが □癖だった
お元気ですか：
故里はもう春 あなたの好きな
花が咲いています

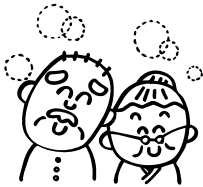
二、三杯谷の 飛沫の白は
そうよ わたしの心です
進むはなしを 断って
見つめる水面に 虫がひとつ
覚えてますか：
お祭りの約束 あの日のままで
わたし待っています

三、「夜明けの道」で あの人待てば
女の夜明けも 来るでしょか
かじか鳴く鳴く この里の
山の深さは 情けの深さ
愛しています：
屋根橋八つ橋 もみじの頃は
あなた 会えますか

介護保険で受けられるサービス

介護保険
三二情報

介護保険では、在宅で介護されている人が受けられるサービスがあります。在宅でのサービスを行うのは、県知事の指定を受けた「居宅サービス事業者」で、民間の事業者もあり、効率的なサービス提供体制がめざされています。施設での介護サービスは、特別養護老人ホームなどの施設に入院（入所）している人を対象に行われます。これらの施設では、その施設の介護支援専門員（ケアマネージャー）が要介護者ごとに施設サービス計画を作成し、計画に従ってサービスを提供します。



在宅で受けられるサービス

施設でのサービス

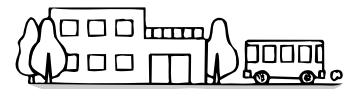
- 訪問介護（ホームヘルプサービス）
ホームヘルパーが家庭を訪問して、介護や家事の援助をする。
- 訪問入浴
浴槽を積んだ入浴車で家庭を訪問する。
- 訪問看護
看護婦などが家庭を訪問する。
- 訪問・通所によるリハビリテーション
理学療法士（PT）・作業療法士（OT）などが、家庭や施設でリハビリテーションをする。
- かかりつけ医の医学的管理等
医師・歯科医師・薬剤師などが家庭を訪問し、療養上の指導や管理をする。
- 日帰り介護（デイサービス）
デイサービスセンターなどで、入浴、食事、機能訓練等をする。
- 短期入所サービス（ショートステイ）
介護を必要とする人を介護施設で短期間預かる。
- 痴呆の要介護者のためのグループホームにおける介護
痴呆で介護を必要とする人たちが10人前後で共同生活をする住居（グループホーム）で介護する。
- 有料老人ホーム等における介護
有料老人ホームなどでの介護サービスも介護保険の対象となる。

- 福祉用具の貸与およびその購入費の支給
車椅子や特殊ベッドなどの福祉用具を貸し出すほか、特殊尿器などは購入費を支給する。
- 住宅改修費の支給
手すりの取り付けや段差解消など小規模な改修の費用を支給する。
- 居宅介護支援（ケアマネジメントサービス）
介護を必要とする人の心身の状況、意向などを踏まえ、上記のサービス利用について、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、確実に利用できるよう介護サービス提供機関等との連絡調整などを行う。

[このほか、市区町村によって独自のサービスを行うところもある]



- 特別養護老人ホーム
常時介護が必要で、在宅で介護を受けるのが困難な人の生活の場です。
- 老人保健施設
入院して急性期の病気の治療が終わった人に、家庭に戻れるようリハビリなどを行います。期間は3ヵ月をめどとしていますが継続もできます。
- 療養型病床群などの介護体制の整った医療施設
治療よりも長期にわたる介護が必要な高齢者が入院します。完全看護で、病室や廊下の幅を広くしたり、食堂や浴室をつけて、一般病院よりも住みやすさを考えています。



●定められた介護保険施設に入院（入所）して介護サービスを受けたときは、厚生大臣が定めた基準による費用の9割は施設介護サービス費として施設に払われ、要介護者はその費用の1割のほか、食事の標準負担額、日用品や理容・美容代、教養娯楽のための経費など日常生活に要する費用を負担します。

診療所だより

冬の「かゆみ」

寒い季節、特にお風呂や

布団に入ったあと体がかゆくありませんか？他の皮膚病と違い体中がかゆいのに赤くもなく、ぶつぶつも出ていないのが特徴です。年配の人に多いこの症状は、「皮膚そうよう症」と呼びます。

やすいです。

自分で出来る予防法

(入浴について)

- (1) 毎日はお風呂に入らないか、入るのなら短時間にしてきましょう。
- (2) (特にナイロンタオルで) ごしごし体を洗うのはやめましょう。
- (3) あまり熱いお湯はさげましょう。
- (4) アルカリ性の低い石鹸を、顔、脇、手と足など汚れやすい部分だけに使いましょう。
- (5) 風を当てて体を乾かさず、吸湿性の高いタオルで軽く叩き拭きしましょう。

(室内の暖房について)

- (1) 気温の低すぎ、逆に暖房の効き過ぎに注意しましょう。やや低めにするのがコツです。
- (2) 加湿器などを使って、部屋は適当な湿度を保ちましょう。
- (3) 温度の急激な変化は避けましょう。

- (4) 電気毛布はかゆみを強くします。
- (その他)
- (1) 洗濯のすすぎは十分にしましょう。
- (2) 肌着は木綿のものが良いようです。
- (3) 寒い時期には、手袋、マフラー、マスクなどを使いましょう。
- (4) アルコール、香辛料、熱い食べ物、味の濃い食べ物に避けられたほうが良いようです。
- (5) かけばかくほどかゆくなくなるので、冷たいものを当てる。我慢するのもコツです。

診療所での治療法

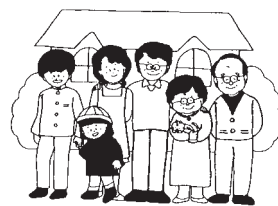
- (1) 飲み薬・抗アレルギー薬、抗ヒスタミン薬といわれる飲み薬を主に使います。
- (2) 塗り薬・ステロイドホルモン、皮膚保湿剤の入った塗り薬を使います。冬場のこのようなかゆみに悩んでおられる方、一度ご相談ください。

年金ワンポイント

「年金は世代と

世代の支え合い」

皆さん本格的な少子・高齢社会の到来を控え公的年金の



役割はすべての国民にとって重要であります。

この大切な制度を、安定的に揺るぎないものとして行くためには、「世代間扶養」を国民一人一人が認識する必要があります。

皆さん!!

いつか必ず、自分自身が支えられる時が来ます。

年金に強い関心をもって下さい。

年金は自分自身が、主人公なのだということを理解して下さい。

石油ストーブの

取扱いついで

ひと冬を一緒にすごすストーブです。使い始める前に必ず点検整備をしましょう。

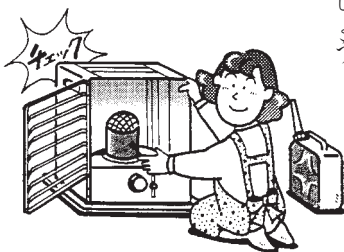
火がつきにくかったり、変な臭いがしたり、少しでも異常があれば、使わずにお店に相談してください。

また、ストーブを置く場所のまわりにも注意してください。カーテンやふすまに近すぎないか、柵から物が落下する恐れはないか、安全に使用するための確認をお願いします。

防災だより

給油するときの注意点は？

面倒だからといって、火をつけたまま給油することは大変危険です。給油する前にはストーブの火を消しましょう。給油の後は燃料タンクのキャップをきちんとしめたかどうかを確認しましょう。



11/22 文化祭



～すばらしい演奏でした～

中学校恒例の文化祭が行われました。午前中の全体発表では、学習発表が中心でしたが、中でも全校生徒による手話を使った合唱や、音楽部によるハーモニアンサンブルは、新しい取り組みで、好評でした。

また、昼食作り、生徒によるコーナー展、PTAによる不用品即売会など、多くの方々の協力のもと、盛会に終わりました。大変お世話になりました。

簡易資金

還元融資事業

簡易生命保険積立金(簡易資金)は、将来の保険金等の支払いに充てるため積み立てられているものです。

この資金は、加入者のみならず国民全体の地域社会の発展と住民の福祉の向上に役立てようと地方公共団体に還元融資されています。

今年度は、道路整備事業、坂本龍馬脱藩の道顕彰事業である「飛翔の像」、横通地区テレビ共同受信施設等に融資をいただきました。



横通地区テレビ共同受信施設



飛翔の像

役員紹介

☆教育委員会

- 委員長 佐々木 一 男
- 職務代理 久保 義 雪
- 委員 本田 八千代
- 森川 好二

短

歌

身も心も凍りつきいて寸刻みに

揺れるかずら橋ひたすら渡る

徴用工・そして兵役・終戦と

自由なき青春が今は愛しき

丹精をこめて作りし作荒らし

人家に迫る猪の群れ

静かなる刻流れゆく面河深

淀みし水面に写す岩肌

三度来て天狗岳の紅葉いま見頃

西陽をうけて燃えいつること

上林ヨシ子

戸田 薫明

清水 菊江

谷本 愛子

山本カシ子

消息

自 10・9・11 至 10・11・10

☆お誕生おめでとう

福宮ほのか (国木) 父 聖 母 ひかる

☆おくやみ申し上げます

- 矢野 清盛(竹の瀬) 85歳
- 中岡 茂(中大成) 76歳
- 小林 栄(中大成) 66歳
- 久保 芳春(川上) 77歳
- 梅田フジ子(三久保) 86歳

同和教育シリーズ (72)

同和問題への取り組み

これまで「寝た子を起こすな」式の考え方の問題点について考えて来ました。

このような考え方が、いまだに少なくないという現実には、同和問題の解消が、十分には国民全体の課題とはなりきっていないということを示しているのではないのでしょうか。

「自分は地区出身でもないし、まして差別などしたこと

もないから、同和問題とはかわりがない。また、かわりたくない」と思っている人も少なからずあるのではないのでしょうか。

同和問題は、今、人権問題の重要な柱として位置づけられ、「人権教育のための国連十年」の国内行動計画では、女性や子ども、障害者問題等とともに、同和問題が重要課題とされ、積極的な取り組みがなされております。

今まで進めてきた同和教育は、これからはより普遍的な人権問題、差別問題として、その解消に取り組もうとして

いるところです。

従ってこれからは、人権尊重という視点から私たちの生活や自らの生き方を見直すことが大切になってきます。

加えて、日本の産業構造や経済活動、教育活動等の変化に伴い国民の価値観が多様化し、社会的な規範意識も変化しております。

それに伴い、私たちも、鋭い人権感覚を養い、新たな社会規範、価値意識に適應する生き方や生活を創造していく必要があります。

(河辺村同和教育協議会)